水辺生態系を展望

ネットワーク全国フォーラム

国土交通省は2月25日、東京・千代田区の一橋大学一橋講堂で第10回「水辺からはじまる生態系ネットワーク全国フォーラム」を開催した。農林水産省と環境省が共催し、これまで地域のネットワーク協議会で蓄積された成果・課題などを共有。また生物多様性保全と地域活性化に関する先進事例を踏まえ、持続可能な社会の構築に向けたネイチャーポジティブ（自然再興）の実現につながる今後10年間の河川・地域づくりについて展望した。

林国交省局長

河川・地域づくりで自然再興

河川を基軸とした生態系ネットワーク形成の取り組みが始まって約10年となる。国交省をはじめ多様な主体の連携・協働による取り組みのプラットフォームとなるネットワーク協議会が各地域に設置されている。

当日の全国フォーラムは河川関係団体や経団連自然保護協議会、全国知事会などが後援。オンラインを含め約600名が参加した。

主催者を代表して国交省の林正道水管理・国土保全局長が冒頭あいさつに立ち「当省が取り組んでいる流域治水は安全・安心な暮らしを守るためだけのものではない。生物の生息・保全など多様な自然環境の再構築も狙いとしている。各河川にとどまらず流域全体の関係者のご協力をいただき、生態系ネットワークへの関心が高まっている。当フォーラムは生態系ネットワークの重要性を啓発するもので本日は特別講演やパネルディスカッションが行われる。皆さまの地域のさらなる活性化に役立てていただきたい」と述べ、一層の協力を要請した。

このあと京都大学発スタートアップ企業で生物プラットフォーム運営を手がける㈱バイオーム（京都市下京区）の多賀洋輝取締役COOが「生物多様性の保全とビジネス」と題して特別講演を行った。環境問題などによる生物多様性の危機を訴えるとともに、現地調査に基づく多様性の可視化やデータの活用方法についてわかりやすく解説した。

パネルディスカッションは「生態系ネットワーク形成　これまでの10年、今後の10年－生きものつながり、人のつながり－」をテーマに繰り広げられた。石狩川流域生態系ネットワーク推進協議会（北海道）、越後平野における生態系ネットワーク推進協議会（新潟県）、鳴く虫がつなぐ桂川流域生態系ネットワーク協議会（徳島県）の会長などが出席し、生態系ネットワークの取り組みに関する先進的な事例を紹介。また国交省の島本和仁河川環境課長が生態系ネットワークの概要について説明し、参加者の関心を高めた。

オンラインを含め約600名が参加

水循環登録・認証制度充実へ

内閣官房検討会 審査・数値基準など設定

辻村座長

内閣官房水循環政策本部事務局は2月18日、東京・千代田区の中央合同庁舎3号館会議室で第1回「水循環企業登録・認証制度のあり方検討会」（座長・辻村真貴筑波大学生命環境系教授）を開催した。令和6年度に創設された同制度の一層の充実を図るため、新たな審査・数値基準などを設定し、9年度以降の運用開始をめざす。

登録・認証制度は水循環基本法に基づき企業の自発的な取り組みを促進することを目的としている。登録・認証企業のインセンティブを高めることで健全な水循環の維持・回復に寄与することを期待している。

登録・認証企業は3年間の取り組み計画のあるチャレンジ企業、すでに実績があり対外的証明が可能なアクティブ企業で構成。具体的な取り組みとして教育啓発、河川清掃、水源涵養支援、事業活動における水量削減などが多い。ポータルサイトへの登録やロゴマークの使用、関連イベントへの参加など多くの特典を付与され、7年度までにチャレンジ企業3社、アクティブ企業145社が多彩な活動を繰り広げている。

同検討会の初会合では「企業の健全な水循環の取組に関する有識者会議」の報告を踏まえて今後の方向性を議論することを確認。有識者会議では企業と地方公共団体の連携強化や地域の独自性を活かした取り組みなどを求めている。また登録・認定企業のアンケート調査結果によると、制度の周知・認知度の向上、特典の拡大、社業の評価制度の導入などを求める意見が多かったという。

このため同検討会では水循環の取り組みに関する今後の方向性の決定、審査項目・評価指標の検討、具体的な審査基準・数値基準の設定などを論点として意見交換を進めていく。アクティブ企業からさらに優秀な企業を選出する枠組みについても検討する方針だ。

日本設備工業新聞
発行所
（株）日本設備工業新聞社
東京都渋谷区桜丘町10-13
〒150-0031　野元第1ビル
電話（03）3496−4774㈹
FAX（03）3464−1884
info@setubikougyo.co.jp
年極8,800円（税・送料込）

TOTO

システムキッチン
ザ・クラッソ
詳細はホームページをご覧ください。

小泉グループは、これからも住設機器の多様化に対応する
品揃え、供給・サービス体制をさらに充実させていきます。

人・街・未来へ
住宅設備の総合商社
株式会社小泉
URL：https://www.koizumig.co.jp

株式会社小泉グループ
㈱小泉／第二仕入センター／第三仕入センター／物流センター／商品開発部／金属事業部／環境事業部／住宅設備事業部／エンジニアリング事業部
㈱小泉東北／東北本社／郡山営業所／会津営業所／石巻営業所／福島営業所／仙台南営業所
㈱小泉中央／中央本社／城西営業所／練馬営業所／世田谷営業所／城南営業所／足立営業所／城北営業所／城東営業所／板橋営業所
㈱小泉多摩／多摩本社／八王子営業所／府中営業所／清瀬営業所／青梅営業所／立川営業所／町田営業所／三鷹営業所／昭島営業所
㈱小泉東関東／東関東本社／千葉営業所／船橋営業所／木更津営業所／勝田営業所／柏営業所／那須営業所／成田営業所／流山営業所／高萩営業所／古河営業所／守谷営業所／下館営業所／鹿沼営業所／習志野営業所／水戸営業所／市原営業所／千葉北営業所
㈱小泉北関東／北関東本社／太田営業所／大宮営業所／前橋営業所／狭山営業所／小川営業所／本庄営業所／秩父営業所／坂戸営業所／春日部営業所／久喜営業所／熊谷営業所／越谷営業所／埼玉南営業所／北本営業所／高崎営業所／ふじみ野営業所
㈱小泉中部／中部本社／諏訪営業所／富士吉田営業所／佐久営業所／甲府西営業所／長野営業所／上田営業所／伊那営業所／松本営業所／長野北営業所
㈱小泉神奈川／神奈川本社／神奈川第二営業部／神奈川特販営業所／横浜西営業所／大船営業所／泉営業所／川崎北営業所／川崎南営業所／港南営業所／横須賀営業所／旭営業所
㈱小泉相模／相模本社／相模特販営業所／相模原営業所／相模台営業所／相模西営業所／平塚営業所／藤沢営業所／茅ヶ崎営業所
㈱小泉東海／東海本社／沼津営業所／富士営業所／藤枝営業所／清水営業所／御殿場営業所／富士宮営業所／浜松営業所／掛川営業所
綜合電材㈱／本社営業部
㈱住建／本社／上田営業所
㈱城北厨房／ブロストック／仙台南店／仙台中野店／仙台北店／太田店／戸田店／入間店／川越店／さいたま上尾店／朝霞店／二郷店／足立鹿浜店／東大和店／東久留米店／府中店／足立保木間店／本厚木店／相模原店／川崎店／横浜戸塚店／横浜中山店／藤沢店／柏店／千葉稲毛店／千葉市川店／野田店／プロストックベトナムコーポレーション
㈱いずみテクノス／本社／横浜営業所／埼玉営業所／千葉営業所
㈱リフォームプラザ小泉／本社／荻窪店／立川店／埼玉店
㈱クリンテック小泉
㈱ジャパンエコロジー
㈱素箱
小泉商事㈱
㈱田無タワー
㈱有田ユニテム
㈱STUMP
ハナカントリー・インユーイングトラベルサービス
小泉長坂上海貿易有限公司
南通小泉機電有限公司
小泉コリア
小泉ベトナムトレーディング
小泉ジャーマニー